



翼



「再開から1ヶ月 豊かな成長は困難を乗り越えてこそ」

校長 井上 雅子

7月に入りお米の稲も生長し、台風に備えて根をしっかりと育てる「中干し」という作業が行われる季節となります。「米」という漢字は八と十と八で構成されています。これは米を作るには田植えから稲刈りまで八十八種類もの手間暇のかかる農作業が必要だという意味です。

その中で稲穂が実る前の段階で「中干し」という作業が行われます。それは稲の栄養となる水を水田から抜き、田を乾燥させるのです。田から水を抜いてしまうと稲は水分を取れなくなるので危機的な状況に追い込まれ必死に水分を探し吸収するため、それまでより地中広く深く根を張り巡らします。根をしっかりと生長させ、秋に重たい実った稲穂を支えられるような稲に育てるための大切な過程なのです。また苦しい状況を耐え抜いて稲の根は台風に耐える丈夫な稲に成長します。あえて水田から水を抜き厳しい環境を与えることで、稲は「困難を乗り越える力」を得るのです。

さて皆さんは学校休業と再開における様々な制約など、試練といってもよい状況を経験しています。この試練は稲作の「中干し」のように、困難を乗り越える力、勇気を手に入れ豊かな成長を得るものと信じています。

学校が再開して1ヶ月が経ちました。休業中も主体的に学習に取り組んでいた本校の生徒ですが、今授業での様子も大変立派に過ごしています。多くの生徒は積極的に挙手や発言をし、大変意欲的です。また部活動仮入部期間中には、2、3年生が1年生を優しく丁寧に教えている姿が見られました。生徒たちは、学習や友達づくりの不安を抱えながら本当によく頑張っているのだと思います。本校教職員も、ひばり月間、質問教室また7月に予定されている教育相談週間等で寄り添い話を聞き、生徒たちが不安を解消し充実した中学校生活となるよう頑張っていきます。8月に三者面談も予定されていますが、保護者の皆さま、何かありましたら遠慮なくご相談ください。

■ 生徒会入会式 6月8日(月)4校時

毎年、入学式の次の日に1年生から3年生までの最初の出会いとして行っています。新入生が気持ちよく中学校生活をスタートできるよう、2、3年生が1年生を温かく迎える会です。例年は、生徒会がくす玉や花のアーチなどの準備をしたり吹奏楽部が演奏をしてくれたりと盛り上げてくれるのですが、感染防止のためにいつもより縮小した形で行いました。また在校生は生徒会と専門委員会の委員長のみでの出席でした。

生徒会長が「それぞれの役割を果たし、ひばりが丘中学校の生徒全員が個性の花を咲かせることができるように」と歓迎の話をしました。また3年生の各専門委員長はそれぞれが専門委員の仕事の内容やその意義を堂々と話してくれました。それを聞く1年生は、聞く態度が熱心で大変立派でした。

すばらしい上級生の様子を見て、ひばりが丘中学校の伝統が1年生に引き継がれていく式になりました。



■ひばりが丘中学校の生徒になるために

6月11日(木曜日)1校時体育館で、生活指導主任の伊藤先生が、中学校生活をスタートさせた1年生に向けて話をしました。『中学校は、自分たちで「学校」をつくっていくところです。そのためには決まりやルールを守り、みんなで居心地よい生活をつくりあげてほしい、ひばりが丘中学校の生徒の良いところは「主体的に行動する」ところであり、それが本校の伝統でもあります。』という話がありました。1年生は上級生の主体的に行動する姿から学び、真のひばりが丘中学校の生徒になってほしいと期待しています。最後に学年主任の小池先生からは、『「人」「もの」「時」を大切にする3年間にしよう』という話がありました。

■おやじ倶楽部総会 6月13日(土)

延期されていたおやじ倶楽部総会が、2名の新会員を迎えて行われました。運動会、合唱コンクールなどの行事のお手伝いはもちろんですが、お父さんたちが1番張り切って取り組んでいらっしゃるの「職業講話」です。仕事のやりがい、喜び、大変さなどを生徒に語ってくださいます。今年1・2年生は11月7日(土)に3年生は3月中旬に行う予定です。

■生徒会認証式 6月22日(月)

22日の中央委員会で、生徒会本部役員には校長先生から、各専門委員長、各学級委員には生徒会長から認証書が渡されました。校長先生からは「ひばりが丘中学校のために頑張ってくれる皆さん、生徒同士の距離はとらなければなりません、心と心の距離は近くなるようそれぞれ役割をしっかりと果たし、居心地の良い学級、学年、学校を作ってください」という話がありました。



■生徒総会 6月26日(金)

延期していた生徒総会を放送で実施しました。生徒会本部、各専門委員会が、前期活動目標、活動内容や方針についてそれぞれ発表しました。各学級からあらかじめ出された質問については、先日の専門委員会で話し合い生徒会長や専門委員長が答えました。より良い学校生活にしていくためのよい質問もたくさん出されました。生徒会本部役員の前期スローガンは、「満開」です。ひばりが丘中学校の生徒一人一人の個性が大きく花開くようお願いを込めています。

■中学校学習サポーターが6月15日(月)から配置されています。

今年度の西東京市の事業として、3年生の不安解消や中1ギャップの解消を目的として学習支援を行う「中学校学習サポーター」が配置されています。本校サポーターは、昨年英語の講師として勤務していた先生です。1・2・3年生の英語、2年生の数学の教室での支援を中心に行っています。また、休み時間の見守りも行い、学校生活に不安をもっている生徒の発見にも努めています。

<行事予定の変更のお知らせ> 新型コロナウイルス感染防止のため、すでにご連絡の通りです。どうかご理解いただきますようお願いいたします。

○10月10日(土)運動会 → 中止

代替として10月24日(土)の保健体育の授業公開や1時間程度の学年種目を検討しております。それに伴って10月10日(土)は休業日とし、10月12日(月)に予定していました振替休日、予行練習や運動会予備日など運動会関連の行事予定はなくなります。

○2月26日～28日修学旅行 → 中止

5月の修学旅行を2月に変更しておりましたが中止となりました。3年生は代わりに日帰り校外学習などを検討しております。

○合唱コンクール → 3月11日

感染防止対策に留意しながら学年別に実施いたします。会場については狭山市民会館を予定していますが、変更も含めて検討しております。